

震度5強以上の地震発生時の対応について

薫風の候、保護者の皆様におかれましては御健勝のことと拝察いたします。日頃より学校教育に対しまして、御理解、御支援をいただき誠にありがとうございます。さて、東日本大震災以降、日本列島では大地震の発生が危惧され、九州・近畿・北陸・北海道地方でも大地震が発生しました。また、大きな被害が予測されている南海トラフ巨大地震においてもその発生確率や被害想定が大幅に見直され、本校でも危機管理マニュアルを作成して対応できるよう体制を整えています。

つきましては、松山で震度5強以上の地震が発生した場合には、下記のとおり対応しますので、お知らせいたします。内容について熟読して御理解いただくとともに、御家庭でも地震発生時の家族の対応や自宅周辺の二次災害の可能性と避難場所等について話し合われるようお願いいたします。また、別紙の要領で児童引き渡しを行いますので児童の引き取りに関して家族間での確認もお願いいたします。

※別紙「緊急時引き渡しカード」を御記入の上、4月26日（金）までに御提出ください。

記

【地震発生時別の対応】

地震発生時の想定	学校及び教職員の対応	保護者の対応（お願い）
児童が校内にいる場合 (授業日)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童の安否を確認する。 ○ けががある場合には病院へ連れていく。 ○ 下校待機とし、校内の適切な場所で児童の安全を確保する。 ○ 情報収集手段を確保し、状況把握や二次災害発生に備える。 ○ メール配信（MAC システム）にて子どもの様子や今後の対応について知らせる。 ※電話連絡はしない (電話はつながりにくくなることや学校の通信手段の確保のため) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>児童は下校させず、「保護者への引き渡し」を行う。 (引き渡しカードの確認)</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自宅及び通学路の安全が確認できた場合には、保護者同伴により帰宅させる。 ○ 保護者が迎えに来ていない児童は、保護者が対応できるまで学校が預かる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地震が起こった場合に迎えに行く家族を決めておく。(連絡手段の確保…災害時伝言ダイヤル等) ・電話はつながりにくくなることが考えられる。学校の通信手段を確保するため、保護者からの電話での問い合わせは自粛する。 ※ <u>MAC システムへの登録をお願いします。</u> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>自身の安全を確保しつつ子どもを迎えに行く(連絡の有無にかかわらず) ※ 「緊急時引き渡しカード」参照</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ※ 自宅周辺の安全が確保されない場合は、引き渡し後、保護者とともに避難所（体育館）に待機とする。
児童が校外（自宅等）にいる場合 (夜間・休日等)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教職員は地震発生後、自身の安全を確保しつつ非常招集とする。 ○ 児童の安否を確認する。 ○ 校内の被害状況を把握する。 ○ 校外の被害状況を把握する。 ○ 情報収集手段を確保し、状況把握や二次災害の発生に備える。 ○ 避難所開設等への対応に向け待機する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>通学路・学校施設の安全が確保され、授業が行える状況になれば、登校の指示を出す。(メール配信または電話連絡)</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・家族の安否を確認する。(何らかの方法で安否を学校に連絡する) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>学校より登校の指示があるまで自宅待機させる。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・情報収集手段を確保し、津波等の二次災害発生に備える。 ・必要な場合は、安全に注意しつつ学校等の避難場所に避難する。

児童引き渡しに係る申し合わせ事項

松山市立番町小学校

地震規模	引き渡し判断・学校の対応	保護者の対応（お願い）
<p>松山で震度5強以上の地震発生</p>	<p style="text-align: center;">保護者への引き渡しを行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 引き渡し場所の決定 <ul style="list-style-type: none"> ・校舎の安全が確認された場合は教室で行う。 ○ 引き渡し手順の確認 <ul style="list-style-type: none"> ・引き渡しカードによる確認 ・引き渡しカード記載者のみへ引き渡す。 ※ <u>引き渡しカードへの記載がない代理者へは引き渡さない。</u> <ul style="list-style-type: none"> ・自宅被害状況や連絡先を確認する。 ・名簿へのチェック ○ 車の誘導（運動場） <ul style="list-style-type: none"> ・児童だけの下校はさせない。 ・二次災害が予想される地区の家庭には、避難所への避難を促す。 ○ 保護者が迎えに来るまで、学校が児童を預かる。 <ul style="list-style-type: none"> ・迎えが来ない児童の心のケアを行う。 	<p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">学校からの連絡の有無にかかわらず、迎えに行く。（引き渡しの実施）</p> <p>※ <u>引き渡し実施の判断は震度のみで行い、被害状況は考慮しない。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自身の安全確保に留意する。（迎えに来るまで児童は学校が預かる。） ○ 児童の安全・安心を優先する。（日本全国の小中学校が、ほぼ同じ基準である。） ○ 自宅が二次災害が予想される地区にある場合や家屋の倒壊等の危険がある場合は、自宅に戻らない。（児童とともに避難所へ）
<p>松山で震度5弱以下の地震</p>	<div style="text-align: center;"> <p>被害状況により判断する</p> <p>（学校 通学路 校区等）</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">被害なし</p> <p>※近隣校と対応を協議 対応をMACメールにて配信</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">被害あり</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">授業継続後、全校一斉下校</p> <p>・教職員による引率、下校指導</p> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">保護者への引き渡し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被害があった場合には、保護者の迎え（引き渡し）を要請（MACメールにて）する。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○ それぞれの地区の被害状況を学校に情報提供する。（被害の有無、通学路の状況等） <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">学校からの連絡により判断する。（必要と認める場合には迎えに行く。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 可能ならば見守り活動を行う。 ○ 引き渡しを行う場合は、震度5強以上の場合に準ずる。

